

親バカ対決 七五三編

DEAR かなでん
（山田 奏）



FROM ママ（山田反美）

1/5に無事七五三終わりました。初の七五三で親子とも朝からおたふして、いそせつが終了し神社へ参拝に行た所、大さついで参拝に来てた人天にヒツツツツツ泣いたわ水も忘れて、私にとつた来た娘の髪はくらくらとかまも何もとけてしま、ショツでした。記念撮影も髪かまもありませんとるほめに成り七五三は終わりました。...

DEAR かのんちゃん
（石川 華音）



FROM ママ（段エト石川晋也）

私の娘も1/5にて五三しました。当日は雲空でちよと冷えました。娘はリリリと元気いはいでした。本人も着物が気に入ったみたいにお参りは午前中に終了して夕方まで着てました。次回、4年後7年の時七五三が今から楽しみです。



簡単おせら 簡単おせら。おせら料理の定番七五三おせらで、おせら料理の定番七五三おせらで、調味料の分量は「2:2:1」なので覚えるのも簡単。

- | 材料：(2~3人分) | |
|------------|-----|
| ・さほう | 1本 |
| ・白こま | 大匙2 |
| ・酢 | 大匙2 |
| * しょうゆ | 大匙2 |
| ・砂糖 | 大匙1 |
- ① さほうはピーラーで皮を剥き、4~5cmの長さに切る。水に放し、アブ抜きをする。
 - ② 鍋にお湯を沸かし、酢、しょうゆをいれ、さほうをゆぐ。
 - ③ 約7~8分、お好みの固さにするまで茹でる。
 - ④ その間に*の調味料を混ぜておく。
 - ⑤ ③の水気を切り、熱いうちに*と和える。

今回は、りんごを使って、りんごおせら。おせら料理の定番七五三おせらで、調味料の分量は「2:2:1」なので覚えるのも簡単。

年末大掃除の裏技、障子の黄ばみが気になるけど、張り替えるには手間が大変。こんなときに役立つのが大根おろし。大根おろしにしょうゆと片栗粉を塗って、黄ばみを落とす。見違えるほど白く、しかも丈夫にもなります。

歯の磨き方

毎日、日に1~2回歯磨きをする人がふえています。ところが、実際に汚れが落ちていないかどうかわかると、歯と歯ぐきの境目の歯と歯との間に汚れが残りやすくなることがあります。今回は、汚れを落とす歯磨き「スクラビング法」について説明します。

スクラビング法

歯磨病予防に効果的な歯磨き方法といわれています。歯ブラシの毛先を歯面に直角に当て、細かく往復運動する方法です。



歯科衛生士 浦見子先生の歯周病予防講座。歯とちゃんとみがいて健康にすましよう。

今年、長男の5歳の晴れ姿。弟の3歳の、お母さん、七五三の五と三にピッタシ、しゃあ、一緒にしゃあ！と2人に着物を着せました。



なんなんとも、まごの参、この御方はこれ、セピア色に輝く、約50年前の七五三、高貴なお顔、この方は、わが歯科医院院長 白田昌史です。



DEAR なるくんちゃん
（馬立 琉那）
FROM お母さん
（馬立 あすか）

前にキンチョウの2人でした(笑)、ちよとごちよ、笑顔でいっしょにカッコーイッー

7~1 テルコ

歯と歯ぐきの汚れに、歯磨き粉(歯磨き剤)は、たくさんつけばきれいになるわけではありません。つけるなら少量か、もしくはつけなくても汚れは落ちます。

歯磨き上手になるには、自分が磨き残しやすい場所を知ることが大切です。染めだしの液を使うと、分かりやすいです。また、どんなふうに見えるのかが口の中に見えるために、チョコビスケット(黒い方が分かりやすい)を食べた後、鏡で口の中を見てみるとよく分かります。

